

Ivanti® Asset Manager

Ivanti® Asset Manager を使用すると、ハードウェア/ソフトウェア資産のライフサイクルの定義と管理が可能になり、IT 投資を最大限に活用することができます。自動化された一連のワークフローとプロセスを特徴とするこのツールは、IT 資産の効率性を高めて、IT のサポート/保守コストを削減します。資産の場所や使用状況など、管理対象の資産に関する概要を把握できます。さらに、Asset Manager はニーズに応じてオンプレミスでもクラウドでも利用できます。

■ ライフサイクルの追跡による資産の完全な最適化

ハードウェアとソフトウェアのライフサイクルを追跡して、保守コストの削減、新しい資産の迅速なプロビジョニング、IT コストの抑制を実現しながら、資産の価値を最大限に高めます。購入から廃棄に至るまで資産を監視します。ライフサイクルを通じて起きる変化について理解が進めば、十分な情報に基づく購入決定が可能になり、適切なタイミングで消耗品を交換できるようになります。さらに、総所有コストに関する正確な詳細情報を得ることで、管理能力が高まります。

■ すぐに使用できるプロセスで生産性を促進

すぐに使用できるプロセスは、エンドユーザーに適切なツールをタイムリーに提供することで新入社員の生産性を促進し、存続期間を通じた資産の追跡によって財政面とセキュリティ面のリスクを軽減します。タイムリーな保守と交換のプロセスにより、ハードウェア障害を原因とするシステムのダウンタイムを解消します。適切なプロセスを確立することで組織の効率性は高まり、ユーザーは業務遂行に必要なものを得ることができます。Asset Manager は、ライフサイクル管理、廃棄、ソフトウェア監査、契約管理などのプロセスを標準装備しています。また、各プロセスは、お客様が抱える現実の問題に対処できるように設計されています。

■ Ivanti Service Desk との統合

Asset Manager は Ivanti® Service Desk と統合されており、要求管理を容易に行うことができます。ユーザーは承認済みのサービスカタログを容易に検索できるため、多彩なセルフサービス機能の恩恵を享受し、IT スタッフの負担も軽くなります。さらに、Asset Manager は IT 資産のステータス更新によって変更管理のプロセスとポリシーを強化し、生産性を最大限に高めます。このソリューションは、サービス管理の CMDB と統合される単一の資産リポジトリを備えており、正確な最新情報の入手を可能にします。

■ ハードウェア更新の予測とスケジュール

購入、更新、保守を必要とするハードウェアを把握することで、IT 管理者は将来の計画を立案し、性急な購入決定を回避できます。更新の日程表を作成してデバイスの新規導入を促進し、所有するハードウェアの保守をスケジュールすることで、エンドユーザーは生産性を高める適切なツールを獲得します。

- **財務と契約の可視化を実現**

既存の契約を監視、管理するプロセスと新規契約の交渉をするプロセスを確立します。Ivanti Asset Manager を使用すると、購入した資産を検証し、締結した契約を定期的にチェックすることができます。リース、保証、財務の管理情報をハードウェアの購入時にサプライヤから直接インポートして自動的に追跡します。

- **バーコードスキャンで資産にアクセス**

モバイルデバイスで UPC や QR などの各種バーコードをスキャンし、ライフサイクルを通じて資産を追跡します。資産情報をすばやく取得してその配置場所やステータスを確認し、資産の性能について洞察を得ます。

詳細については、www.ivanti.co.jp/products/asset-manager をご覧ください。

ホームページ: <https://www.ivanti.co.jp/>
電話番号: 03-5226-5960

メールアドレス: Contact-Japan@ivanti.com